

あさかわ

議会だより

No. 120

令和2年8月5日

福島県浅川町議会



夏が来た
プールは楽しい

町民プールで
泳ぐ子どもたち

新型コロナ対策	2
国保税決定	5
人事案件に同意	6
一般質問 10人の議員が町政を問う	10
ふるさと写真館	23
町民の声 小宅啓子さん	24

対策費等を可決



6月定例会は6月11日から16日まで開かれました。国の緊急経済対策にもとづく地方創生臨時交付金6282万円を受けて、新型コロナウイルス感染拡大防止と地域経済や住民生活を支援する等の約7千万円の予算を計上した一般会計補正予算が提案されました。審議の結果、全会一致で可決しました。※地方創生臨時交付金以外の補正予算の内容は8ページです。

子育て世代への支援として、0歳児から15歳までは1人につき2万円、高校生以上大学生等には3万円を支給するもの。

子育てに支援 2565万円
0歳から中学生 2万円
高校から大学生等 3万円

【質疑】

問 2万円、3万円の人数は、いつ支給になるのか。

答 中学生以下は690人、高校生が230人、大学生等については不確定要素もあるが170人を予定している。今要綱を作成中で、目標では7月の1週に募集を開始したい。中学生以下は7月中に給

事業継続支援給付金は売上げが減少した事業者に10万円を給付するもので、150件分1500万円を計上。対策事業者支援給付金は、要請に応じて休業や営業時間の短縮をした業者に10万円を給付するもので、50件分の500万円が計上されました。

問 それぞれの給付要件と実際に給付される時期はいつになるか。
答 事業継続支援給付金は、売上げが20%以上減少した事業者を対象とした。国の持続化給付金は50%以上減が要件なので、町は広く支援できるようにした。対策事業者等支援金は休業や時間短縮で売上

事業者に支援 2000万円
事業継続支援 10万円
対策事業者支援 10万円

【質疑】

20%以上減った業者と、この業者と取引していたため売上げが20%以上減った業者が対象となる。この補正予算が通ったら直ちに周知したい。



浅川町でも営業時間短縮のお店が

7千万円の**新型**コロナウイルス

付できるかと思うが、高校生、大学生等については在学の確認が必要なので若干時間がかかると思う。

問 大学生等には専門生も入るのか。

答 専門生も対象と考えている。

問 受給するかどうか

の希望はどうやってとるのか。

答 中学生以下については児童手当の上乗せ分の時に希望しない場合は申し出るよう通知を出した。今回も同じようにしたい。高校生以上については申請主義をとり、申請、受付、審査、決定を速やかにやりたい。

地域防災拠点の整備

災害時の備蓄品、マスク、飲料水等々を購入します。

【質疑】

問 避難所で3密を避けるための対策は。

答 今回はそこまで計上していませんが、国の二次補もあると聞いているので、二次の地

方創生臨時交付金で避難所での飛沫感染防止の備品等を購入することを検討している。

学校・公共施設の安全確保

学校などの公共施設で新型コロナウイルスの感染を予防したり、安全確保を図るための予算が計上されました。

児童クラブでは畳を替えたり加湿器を購入し、学校では全ての教室に空気清浄機と扇風機を設置します。図書館では本の消毒機を購入します。

【質疑】

問 児童クラブでコロナ対策として購入する備品の内容は。

答 地方創生臨時交付金は直接コロナに関係しなくとも学校・公共施設の環境整備にも使える。児童クラブはコ

ロナの期間中も開設を求められた施設なので、老朽化した軽量畳を替え、冬期間のストープ、加湿器、非接触型の体温計を購入したい。

コロナ休校中も開設された浅川児童クラブ



特別職期末手当削減

町長・副町長・教育長

新型コロナウイルスの影響に配慮して、6月に支給される町長、副町長、教育長の期末手当を削減するもの。

町長50%カット
73万48円
(146万97円)

副町長30%カット
81万8463円
(116万9233円)

教育長20%カット
87万5288円
(109万4110円)

【採決】
全会一致で可決しました。

【採決】
全会一致で可決しました。

議長・副議長・議員

議員発議により、新型コロナウイルスの感染拡大により、町民の暮らし、町の財政など大きな影響を受けていることを考慮し、6月に支給される期末手当を10%削減するもの。

議長以下10%カット
52万7022円
(58万5580円)

副議長
41万4336円
(46万373円)

議員
38万6598円
(42万9553円)

【採決】
全会一致で可決しました。

【採決】
全会一致で可決しました。

正算補予

令和2年度一般会計補正予算(第1号)
〔4月専決〕

4月専決補正予算の主な歳出。
○全世帯にマスク配布 130万円
○施設消毒委託料 330万円

令和2年度一般会計補正予算(第2号)
〔5月専決〕

5月専決補正予算の主な歳出。
○特別定額給付金(全町民1人10万円) 6億2950万円

○子育て世帯への臨時特別給付金(0才〜15才まで1人1万円) 760万円

質疑

問 町民1人10万円の給付金の支給状況と子育て世帯臨時特別給付金支給は終了したのか。
答 6月11日現在で96.5%が支給済である。残りの分については、個別に対応している。

子育て世帯への臨時特別給付金は6月5日完了している。

採決

全会一致で承認されました。

※専決とは
緊急を要するため議会を召集する時間的余裕がないときに、町長が専決処分できることが地方自治法で定められている。



各世帯7枚ずつ配られたマスク

国保税は引き上げに 1世帯あたり1万以上

6月定例会に令和2年度の国保税条例改正案と国保特別会計補正予算が提案されました。本年度は、1世帯あたり1万円以上の引き上げとなりました。

【質疑】

問 今年度当初の時点で国保基金の残額は。
答 今回の本算定終了後この本算定の予算で執行されると仮定すると年度末残額は4900万円になる見込みである。

問 保険料を抑えるための協議、検討をしたかどうか。
答 基金取崩しは可能だが今後の上昇分を見据えて今回の決定に至った。

【討論】

― 反対討論 ―

上野議員 3月議会では今年度は前年並みが見込まれるとの説明だった。本案の内容は増税だ。なぜ増税なのか。国保基金が4900万円あるのに減税に使わないからだ。国保の加入者は飲食店を含む商店や仕事が激減した個人自営業者などだ。コロナで大変な時に財源があるのに増税するよいうなことはあってはならない。基金を取り崩すだけで難しい話ではない。コロナで大変な町民の暮らしを守るため今こそ議会がその役割を發揮すべきだ。

― 賛成討論 ―

水野議員 安いというのは確かに誰もが嬉しいわけだが、性質的に皆保険なのでお互いに納得し合える保険にするのが筋だと思う。以上の点から賛成する。

【採決】

賛成9人反対2人で可決しました。

― 国保税本算定年度別対比表 ―

区 分		令和元年度	令和2年度	前年対比
医療費分	1世帯当たり現年度課税額	77,303円	83,101円	5,798円
	1人当たり現年度課税額	46,403円	49,860円	3,457円
後期高齢者支援金分	1世帯当たり現年度課税額	31,664円	34,915円	3,251円
	1人当たり現年度課税額	19,007円	20,949円	1,942円
介護分	1世帯当たり現年度課税額	23,409円	25,336円	1,927円
	1人当たり現年度課税額	19,250円	20,935円	1,685円
合 計	1世帯当たり現年度課税額	132,376円	143,352円	10,976円
	1人当たり現年度課税額	84,660円	91,744円	7,084円



固定資産評 価審査委員

住所

浅川町大字浅川字荒
町40番地

氏名

松崎 清次

生年月日

昭和20年8月

【採決】

全会一致で同意しま
した。



新農業委員

全会一致で同意

住所

浅川町大字滝輪字森
下19番地

氏名

酒井 秀忠

生年月日

昭和27年11月



住所

浅川町大字小貫字宿
ノ内52番地

氏名

薄井 良男

生年月日

昭和30年8月



住所

浅川町大字袖山字中
ノ町37番地

氏名

関根 辰三

生年月日

昭和27年3月



住所

浅川町大字山白石字
石ノ田和45番地

氏名

鈴木 勝志

生年月日

昭和27年5月



住所

浅川町大字根岸字森
際63番地

氏名

江田 久男

生年月日

昭和24年6月



住所

浅川町大字福貴作字
六斗蒔281番地

氏名

鈴木 政吉

生年月日

昭和30年6月



住所

浅川町大字畑田字石
原田190番地

氏名

小室 勝弘

生年月日

昭和34年7月



住所

浅川町大字染字地獄
谷地190番地

氏名

八旗 正紀

生年月日

昭和27年5月



住所

浅川町大字大草字滝
ノ沢6番地

氏名

佐川 健二

生年月日

昭和29年11月



住所

浅川町大字浅川字大
明塚44番地

氏名

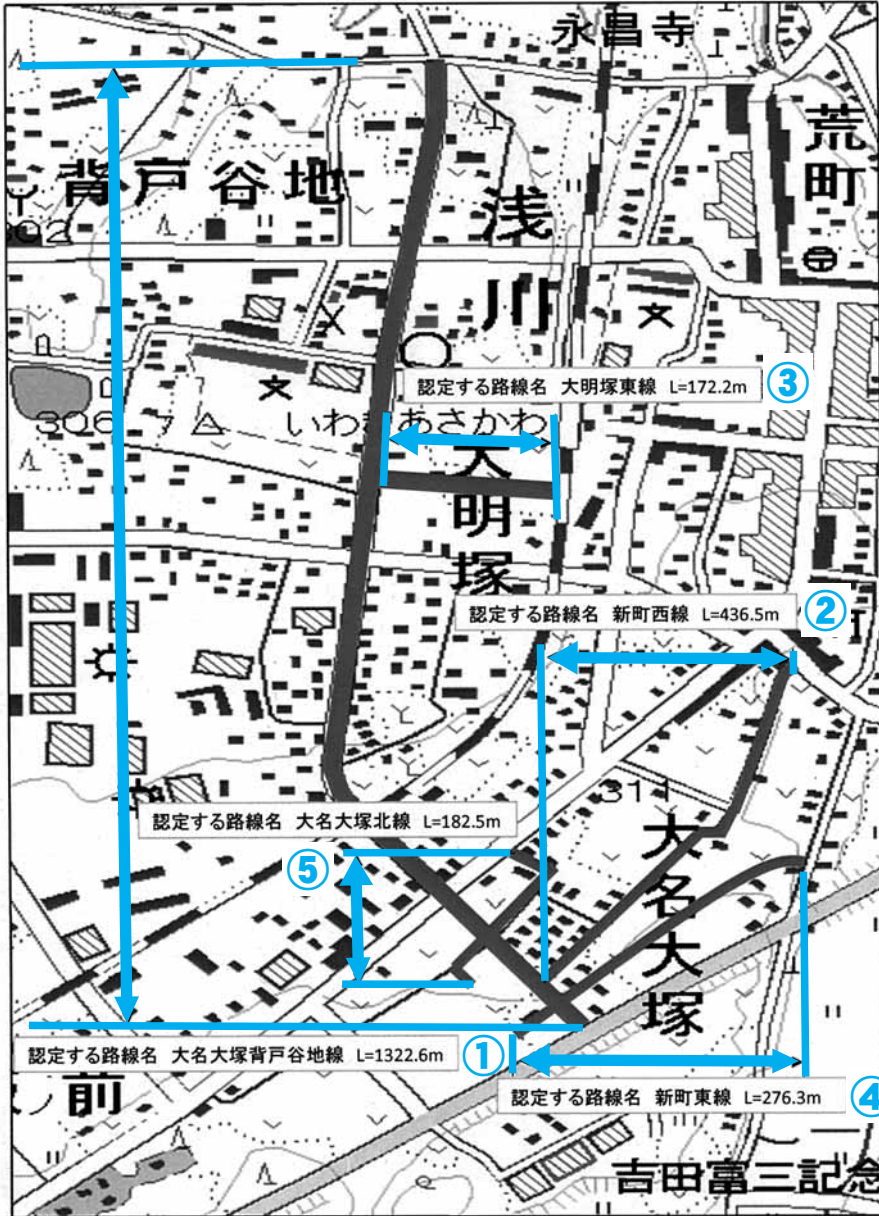
小針 充則

生年月日

昭和30年2月



路線認定図



町道路線の廃止と認定

現在行われている町道大名大塚背戸谷地線の道路改良工事に伴い、関係する町道等を道路法に基づく廃止及び認定の手続きを行い、併せて路線名を変更するもの。

認定された路線

番号	路線名	起 点
		終 点
①	大名大塚背戸谷地線	浅川町大字東大畑字大名大塚99番1地先
		浅川町大字浅川字背戸谷地98番5地先
②	新 町 西 線	浅川町大字東大畑字大名大塚5番1地先
		浅川町大字東大畑字大名大塚97番1地先
③	大 明 塚 東 線	浅川町大字浅川字大明塚117番1地先
		浅川町大字浅川字大明塚116番14地先
④	新 町 東 線	浅川町大字東大畑字大名大塚140番4地先
		浅川町大字東大畑字新町60番1地先
⑤	大 名 大 塚 北 線	浅川町大字浅川字大明塚21番2地先
		浅川町大字東大畑字大名大塚102番7地先

財政調整基金減少 8億円から4億円弱に

■主な補正の項目 (単位:万円、千円未満切り捨て)

歳入

項目	補正額
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	6,282
財政調整基金繰入金	1,000

歳出

項目	補正額
子育て世代応援給付金 ※	2,565
敬老会開催事業委託料	△427
予防費	443
新型コロナ対策事業者支援補助金 ※	2,000
防災費	542
教育費事務局費 ※	984
浅小工事請負費	190
町民体育館コウモリ防除委託料	50

※の内容はP2～3です

水害・コロナ対応で

歳入では、財源不足を補うため、町のメイの貯金である財政調整基金から1千万円を繰り入れました。この結果、財政調整基金は3億7千万円に。平成30年度当初予算の時点では8億5千万円だった基金は、水害の復旧事業やコロナ対策などのため、2年間で4億8千万円減少しました。

補助金等で戻る部分も

財政調整基金を取り崩して活用するとう対応がなされているが、後で国から手当てられて回復できる部分はあるのか。

では、耕作に支障をきたさないよう国庫補助金を持たず基金を使って早期復旧を図った。国庫補助金の2億円は後年度に手当てされることになっている。

農地等の災害復旧



2倍に広げられた浅小南側の門

敬老会は中止ということだが

敬老会は中止で祝い品代262万8千円という事だが、これは、敬老会はやらないが記念品は配布するという事なのか。

これは、お祝い金という事で振興券と毎年作成している名簿を各敬老者に送付したいと考えている。

コウモリ駆除とは

町民体育館の2階の南側の物置、それから北側の卓球場の屋根裏にもすごい数の小さなコウモリが住みついている、追い出し作業や忌避剤を散布する。

町民体育館の2階の南側の物置、それから北側の卓球場の屋根裏にもすごい数の小さなコウモリが住みついている、追い出し作業や忌避剤を散布する。



郡山市と浅川町との連携中 枢都市圏形成に係る連携協 約の一部を変更

平成31年1月23日
付で締結した協約を
一部次のように変更
する。
「災害発生時におけ
る相互応援の円滑化
や広域連携による地
域防災力の向上、減
災・防災体制の強化
等」に取り組む

【質疑】

問 浅川町にとって郡山市との連携でメリットが出てきた点は何か。

答 郡山市とこの協定を結んでいる区域内で広域的連携することによって、国からの交付税措置があるというのも一つのメリット。

【討論】

― 反対討論 ―

角田議員 結局町村合
併につながるこの広域行政中核都市構想には基本的に反対である。

― 賛成討論 ―

須藤議員 条例の内容の追加なので賛成する。

【採決】

賛成9人 反対2人で可決しました。



福貴作地内

台風19号により浸水被害を受けた農用地等の復旧工事の請負契約を締結するもの。

■ 契約金額

8745万円

■ 契約の相手方

氏名 高田工業(株)浅川

営業所

所長 角田安男

【質疑】

問 この工事での残土をどこに運ぶのか。

答 現場で流用することを予定している。一部は中根松グラウンドに一時保管を予定している。

【採決】

全会一致で可決しました。

■ 6月定例会採決一覧

全35議案中32議案は全会一致で可決しました

○賛成

×反対

議長は採決に加わらない

議案名	菅野朝興	兼子長一	会田哲男	木田治喜	岡部宗寿	渡辺幸雄	金成英起	須藤浩二	上野信直	角田勝	水野秀一	円谷忠吉	議決結果 (賛成：反対)
浅川町国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	—	可決(9：2)
令和2年度浅川町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	—	可決(9：2)
郡山と浅川町との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	—	可決(9：2)

1 菅野朝興議員

- (1) 新型コロナウイルス感染症による浅川町の対応について
- (2) 昨年の台風19号によりハザードマップの訂正、進展はあったのか
- (3) 里白石の旧田中屋前の十字路と小野久保の一部に交通事故の危険が見受けられるが伺う
- (4) 「あさマルシェ」の現在の活動について

2 須藤浩二議員

- (1) 令和2年度行政区からの陳情について
- (2) 福祉バスの更新について

3 会田哲男議員

- (1) 松野入字内畑地内町道の防護柵の改修について
- (2) 新型コロナウイルス感染症支援制度の対応について
- (3) 小中学校のコロナ感染対策への取組みについて
- (4) 中学校校舎耐力度調査について

4 兼子長一議員

- (1) 台風被害により田植えができない農家と大型特殊免許取得への支援策を
- (2) 災害や感染症など各種事案に対する危機管理とまちづくりについて

5 岡部宗寿議員

- (1) 新型コロナウイルスの件について
- (2) 職員の通勤について
- (3) 町道の件について

6 木田治喜議員

- (1) 元気あさかわ夢工房について
- (2) 新型コロナウイルス対応及び支援策について
- (3) 小中学生の環境整備及び安全確保について
- (4) 浅川町まち・ひと・しごと創生総合戦略及び実績報告(KPI)について

7 水野秀一議員

- (1) 里小、山小の跡地利用について
- (2) 横町地内の十字路信号を感知標示の信号に

8 金成英起議員

- (1) 昨年10月の台風19号について
- (2) 染小貫線について

9 角田勝議員

- (1) 新型コロナウイルス損害を受けた企業、商店、農家、そして全町民への支援を積極的に、早く実施すべき
- (2) おとしよりに喜ばれてきた「生きがいデイサービス」をより充実させて福祉向上を
- (3) コロナ不況の中、就学援助の「ワク」拡大、再募集をめざしてほしい
- (4) 浅中校舎改築は緊急課題ではないのですか
- (5) 里小、山小、校舎跡の利用をこの時期だからこそ、より進めるべきではないか
- (6) 3つの道路建設(駅前県道、背戸谷地大名大塚線、小貫)の現状はどうなっているのですか

10 上野信直議員

- (1) 児童・生徒の学習時間の確保と部活等の発表の場の設定を
- (2) 先生方の負担を減らすため学校給食費の扱いは町で
- (3) 流行りの悪病から人々を救済する「宥貞」即身仏
- (4) 両町内旧国道118号部分の歩道の改修・整備計画は
- (5) ゴミステーションにダストボックス設置の検討を
- (6) 町と社協が二人三脚で町民福祉の向上を

町政を問う

一般質問は6月12日に行われ、
 通告した10議員が町長等の考え
 を質しました。傍聴者は5人
 でした。

※一般質問とは
 定例議会において、各議
 員が住民の代表として行政
 全般にわたり町当局の考え
 や疑問をたずねることです。
 また議員にとって政策の
 見直しや政策を提言する重
 要な活動の場です。

ハザードマップの訂正 進展はあったのか



菅野朝興議員

台風到来時期前には全戸に配布予定

問 昨年の台風19号により、浅川町の河川が大規模に氾濫した。今年も台風シーズンとなつて来たが、町民の命を守るハザードマップについて2点伺う。
①ハザードマップの見直しはされたのか。
②まだ未完成ならば仮に策定して台風に備える必要があるのではないか。特に変更のあった地区の方々、そして町民の皆さんに呼びかけるべきではないか伺う。

町長 ①職員で構成する「防災対策チーム」で浸水実績を踏まえ、ハザードマップの見直し作業を実施した。
②例年の台風到来時期前にはハザードマップと避難所について町内全戸に配布する予定。

浅川町ホームページ上の
新型コロナ関連情報



町民へ新型コロナウイルス対策の更新 された情報を発信すべき

逐次新しい情報を発信している

問 浅川町での感染者は出ていないが対策と準備をできるだけする必要があると思うが、4点ほど伺う。

①現在備蓄マスクと消毒液の管理状況はどうか。
②学生の勉強の遅れが心配される。家庭でのリモート学習が必要となるのでは。
③町で配布した『新型コロナウイルス感染症予防』に37・5度以上の発熱が4日間以上は変更が必要では。付け足しで、味覚嗅覚がなくなるを入れてはどうか。
④政府の補償対応が遅い、県や国に窮状を訴えるべきでは。

①やアルコールはそれぞれ10リットル。エタノール製剤が30kg。
②文科省もGIGAスクール構想としてICT機器の児童・生徒1人1台配備をめざして補助を行っており、コロナ禍により今年度中に前倒しをして本町も予算化整備をする予定。
③広報あさかわ4月6月号や町ホームページに逐次新着の情報を配信している。
④すでに町村会を通して、国、県に要請を上げており、今後引き続き訴えていきたい。

町長 ①マスクについては約7千枚。消毒液

②文科省もGIGAスクール構想としてICT機器の児童・生徒1人1台配備をめざして補助を行っており、コロナ禍により今年度中に前倒しをして本町も予算化整備をする予定。
③広報あさかわ4月6月号や町ホームページに逐次新着の情報を配信している。
④すでに町村会を通して、国、県に要請を上げており、今後引き続き訴えていきたい。

行政区から毎年出ている陳情に町は問題解決に向けて取組みを

現地確認し対応を検討している



須藤浩二議員

問 年度が新しくなり、各行政区も新役員体制でスタートした。それに伴い町に対して陳情や要望などがあつたと思うが、その取扱い等について以下の質問をする。

①どのような案件の陳情が多かったのか。

②毎年同じ区から、同じ内容の陳情が出ている件について、町は問題解決に向けて取組むべきと思うが町の考えは。

町長 ①要望件数は204件で、総務課関係は防犯灯の設置とカーブミラーの設置等、建設水道課では町道の舗装補修等、農政商工課関係では農業用水路の改修、農道のコンクリート舗装事業の要望が多い。

②各種の要望事項があるが、各課で現地を確認し、対応を検討している。結果については行政区長さんへ文書で回答している。

20年超す福祉バスは早急に更新すべきではないか

走行距離が少ないので複数年は点検・修理で活用したい



走行距離22万kmの福祉バス

問 前年度の予算でバス購入の予定だったが、水害の復旧にその予算を充当するために購入を延期となった件について以下の質問をする。

①水害が発生した10月まで、購入に向けてどのような協議をしていたのか。

②車齢が20年を超しているの中で、早急に更新すべきと思うが町の考えは。

③なぜ今年度の当初予算に計上しなかったのか。

町長 ①購入に向けて機種を選定を図り、発注の準備をしていた。

②平成10年式で20年以上経過しているが走行距離は22万kmで一般的に利用されるバス等の走行距離には至っていないため、複数年は点検、修理により活用予定。

③災害復旧事業に多額の財源が必要となり、当初予算を編成した関係上総合的に判断した。

松野入内畑地内町道の防護柵は早期に改修を

水路工事とあわせて実施する



会田哲男議員

問 本防護柵は経年劣化により、傷みが激しく欠損部もある。高さも50センチと低く、子どもが簡単に乗り越えられる危険な状態にある。付近には小さな子どもも多く、河川に転落も予想され大変危険であり、早急な改修が必要だ。あわせて宅地の中を流れる水路の布設替えも必要と思う。防護柵の早急な改修と水路の布設替えについての町の認識と、改修の実施の有無について伺う。

町長 松野入、内畑地内の防護柵改修については、水路工事とあわせて施行する予定で、現在、設計委託の準備を進めている。施工箇所については殿川の管理区域となるため、県と河川協議を行いながら事業を進めたいと思う。



松野入内畑地内の防護柵の状況

小中学校のコロナによる授業の遅れの対策は

夏休みに10日間と平日も授業時間を多く設定する

問 コロナ感染は今後第2波3波も心配され長期間の対策が必要だ。子どもたちを感染から守ることは最重要であり、今後の対応を伺う。
①こども園、小中学校の3密対策等、感染防止策の現状と今後の対応について。
②約3ヶ月の休校に伴う授業時間遅れへの対応について。
③オンライン授業に対応するパソコンの配置とシステムの整備を早急に取組むべきと思うが。

町長 ①家庭と連携した健康観察、検温、風邪症状確認、マスク、手洗いの徹底、机、椅子、手すりの消毒。3密を避けるため換気の徹底、座席をあげるなどの対応をしている。
②休校日数は16日になり、授業の遅れは夏休みに授業日を10日間、平日にも授業時間を多く設定し対応したい。
③国もGIGAスクール構想でICT機器の児童・生徒1人に1台の配置の補助をしている。

本町においても、今後、予算化していきたいと考えている。

田植ができない農家と大型特殊免許取得への支援を

見舞金を出す方向で検討する



兼子長一議員

問 ①台風19号の被害により田植えができなかった農家へ営農意欲の維持に向けて支援策を講じるべき。作付できなかった田・畑の面積と所有者数は。②4月1日より道路交通过法が改正されトラクターのロータリー・ドライブハローなど幅が1・7mを超える作業機を装着して走行する場合は、大型特殊免許が必要となり農作業に影響している。免許取得費用の助成制度を設けるべき。

町長 田植えができなかった農家には、見舞金を出す方向で検討する。水田は7・11鈔23戸、畑は6・39鈔21戸である。②伊達市はこの助成制度がある。他市町村での助成の動きを見ながら今後検討する。



田植えができた水田と（右側）できなかった水田（左側）

災害や感染症などに対する危機管理とまちづくりは

体制整備を図りまちづくりを進める

問 ①役場組織に危機管理担当部門を設置し、感染症対応を想定した避難所設営、分散避難、在宅避難などの運営を含めた防災訓練を実施し防災・減災の意識向上を図るべき。②農業や地場産業の振興と地元企業の支援を行い雇用を守り、学校跡地利用はリスクの高い集客施設や宿泊施設は避けて身の丈にあったまちづくりを進めるべき。

町長 ①非常時における、各種の災害対応を平時にいかに対応できるかが大変重要であると認識しており、体制整備等を図る考えである。避難所運営に対しても実務に対応した行動が可能な体制構築を検討する。②今後のまちづくりの一端である旧小学校の跡地利用に関しては、リスク負担を軽減した活用をめざす。

なぜ臨時議会が開かれなかったのか

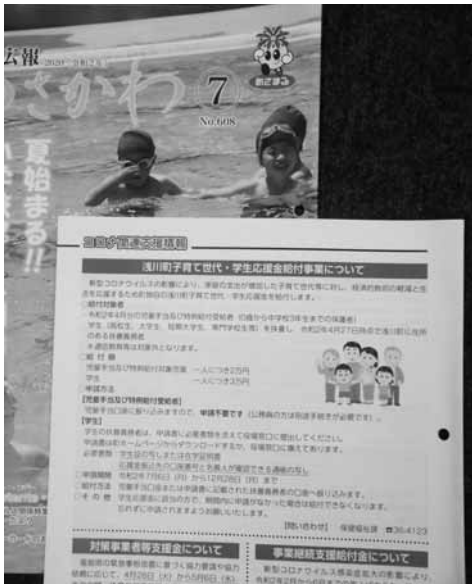


岡部宗寿議員

緊急事態における対応が重なった

問 ①我町ではなぜ臨時議会が開かれなかったのか。他の市町村では4月から5月にかけて臨時議会を開いて今回のこの新型コロナウイルスの大問題に町と議会です話し合って対応しているが、我町では残念ながら開かれなかった。町民の意見や要望などの声を町へ届けるのが私たちの仕事と思うのだが、話し合いは一切なかった。町長は議会抜きで職員とで町づくりをするつもりなのか伺う。

町長 先の全員協議会で説明のとおり、専決予算の編成等緊急事態における対応が重なったことで開催できなかった。対策本部資料を郵送するなどの情報提供を図っていたのでご理解願う。



町独自の支援策を掲載した広報あさかわ

新型コロナウイルスに対する町独自の支援策は

今度の補正予算に計上した

問 県内各市町村では台風19号の時も独自の見舞金を早くに支給し、コロナでは国からの10万円の支給の他に財政調整基金を取り崩し、独自の振興基金の名で創設し支援金としている。我が町ではそのような事ができていないのか。売上げが減少している町民への町からの支援は考えているのか。県外への学生への支援はいくらか。どのような方法で支援金を支払うのか。決まっているのなら伺う。

町長 補正予算に計上したが、売上げ減のあった商工業者に給付金を町独自の支援策として予定している。休業や営業時間短縮を行った事業者とそれらの事業者との取引が減少したことで売上げが減少した小売業者に対しての支援金も予定している。県外の学生への支援は浅川町子育て世代・学生応援金として0才から大学生までの子を持つ保護者に応援金を支給する。高校生以上は3万円とする計画で、現在実施要項等の整備を進めている。

移動販売車の今後の運営は

4月より体制を整えた



木田治喜議員

問 世界的新型コロナウイルスの諸問題は、あらゆる方面に影響しているが、特に買物弱者の方々のご苦労は想像を絶するものと推察する。その中で移動販売の必要性・有効性は計り知れないものがあるかと考える。当町に存在する元気あさかわ夢工房の3本柱のうち、移動販売車を買物弱者救済の意味からも、どのように稼働させ、運営していくのか。発足時の経緯と町の現在の関わり方、今後の対応を伺う。

町長 平成28年度に実施計画を提出し、地方創生推進交付金として国から内示を受け、平成30年3月に直売所としてオープン。中心市街地の活性化、買物弱者の支援、空き家を活用しての中山間地域の拠点づくりが主な目的で、運営については浅川町、商工会、JA夢みなみの3者の代表を理事として、町長が理事長で現在に至っている。移動販売については、昨年7月より開始。昨年度は予定どおりの稼働はできなかったが、今年4月より体制を整え、週4回、火曜日から金曜日まで移動販売車を稼働している。

問 現在小中学生は分散登校や短縮授業を経て、6月より通常授業開始と学習環境が大きく変化している。様々な環境整備が急務と考えて伺う。

町長 ①NTT東日本郡山支店と幾度か協議し、NTTの柱自体を取り除くのは困難だが、民地に移設するのは可能とのことから、地権者と協議したい。
②耐力度調査を実施し1万点満点で3300点と低い点数となり今後の検討課題である。
③学校のエアコン設置状況は。

小中学生のための環境整備と安全確保が不十分ではないか

通学路の安全確保や校舎の点検、コロナ対策に務めたい

③学校のエアコン設置があるが今回は実施していない。
④全教室にエアコンは完備している。新型コロナウイルス感染症対策として、国の交付金を利用し、空気清浄機を小、中学校の全教室に配置する。



通学の妨げとなっている電話柱

里小、山小の跡地利用の 問い合わせはあったのか



水野秀一議員

一定の方向確認できれば報告したい

問 3月議会でも質問したが、答弁では県内外を問わず大学及び学校、企業、介護施設などに様々な機会をとらえ情報発信及び勧誘等を行っていくとのことだった。その後問い合わせなどあったのか。また、広く情報発信やPRなどしているのか伺う。

町長 両校併せて4事業所の問い合わせがあった。介護事業総合開発事業並びにクラブ活動の利用形態である。各事業所において現地の案内と資料提供したことで検討中や再度協議予定もある。これらの

意向を踏まえ現時点では、報告できる状況には至っていない。一定の方向が確認されれば報告したいと考えている。利活用に向け慎重に対応したい。



利用希望が寄せられた旧山白石小学校

横町地内の信号を 感知標示式に

公安委員会は設置しない方針

問 この交差点は交通量も多く朝夕の時間は大変である。特に山白石方面から町に入る信号は長く、いらいらするくらいである。そのため東大畑方面に向う車が大変多くなっている。この道路は幅も狭く交通事故も発生したこともある。交通安全の面からも強く要望すべき。この前の答弁では関係機関に改めて要望するということがあったので伺う。

町長 昨年8月30日付で文書による要望書を提出し、本年2月20日に石川警察署において直接、要望活動をした。公安委員会としてはこのような設備は設置しない方針としており、壊れれば撤去するとの説明を受けた。これらを踏まえて今後の対応策を検討したいと考えている。

現在の作付け可能な農地の復旧率は

復旧率は約86%になっている



金成英起議員

問 昨年10月の台風19号と記録的大雨で被災した社川沿岸上流よりの農地、農業用施設災害復旧工事での進捗状況を伺う。

①今春、作付けが可能となった農地の復旧率はどうか。

②復旧が終わらず作付けができない状態となっている農家を対象として補助支援事業などの考えがあるのか。

町長 ①被害面積は97畝、復旧完了していない面積は13・5畝で復旧率は約86%である。

②見舞金を出す方向で検討する。



復旧工事が進む福貴作西地区

染小貫線の現在の状況と進展はあったのか

今年度交通量調査と県道交差点協議を予定

問 一級町道である染小貫線の改良工事について、2点ほど伺う。

①現在の状況と進展について。

②今後どのように進めていくのか具体的な事業計画を示していただきたい。

町長 ①今年度交通量調査や県道交差点協議により道路法線及び取得用地の確定、関係地権者への説明を予定している。

②今後の事業計画は国の補助事業で取り組むため要望している。補助金の交付状況にもよるが来年度以降事業着手を予定している。

新型コロナの影響と農家支援は



角田 勝議員

持続化給付金申請は33件

問 コロナ感染は世界中で740万人、死者も41万人を越え、日本でも1万8千人、死者も9千人を越えている。

町内でも多くの方々が大きな損害を受けている。

- ① 町内の被害の状況はどうなっているのか。
- ② 町の施策と今後の対策はどう進めるのか。
- ③ 予定していた事業、行事等のとり止めになった予算を町民のくらしを守る為に使うべき。

く決めて実施すべき。

町長

① 商工会に確認したところ、申請済や申請予定件数は、国の持続化給付金で33件、県協助力金で12件、雇用調整助成金で2件となっている。

② 給付金と支援金を補正予算に計上した。

③ 商工会事業等で中止になるものもあるため、プレミアム振興券を20%でなく30%でやる検討もされていると聞いている。

農家支援では、肉用牛が下がっているという話は聞いている。今回は商工業を中心に計画したが、二次補正において農家支援を検討したい。

旧里小、山小跡の利活用を進めよ

山小は期待している 里小は営業を頑張る

問

このような時期はどこでも今後のことを考える時もあり、だからこそ積極的に進めべきと考える。

① その後、打診や現地検分などの動きはあったのか。

② 行政報告で山小について、学校法人の方との協議をしているとあったが、もっと具体的にどここの誰なのか、どのような利用方法なのか。ぜひ実現すべく頑張ってもらいたい。

③ 里小は交通の便も良く立地条件も秀れている

町長

① 4件の問合せがあった。

② まだ仮契約もしていない。この議会で話しているのかとも思っているが、議会が終われば話が出てくると思う。校庭では公式試合ができる可能性があるという期待しており、大いに期待している。決定する前に区長さんたちに話をしなければならぬ。何とか良い方向に持っていくたい。

③ 里白石は老人ホーム、グループホームができると思っていたが、リフォームするには金がかかるということが残念な電話が来た。立地条件は良いので営業を頑張りたい。

長期休校後の子どもたち にしっかりケアを

心配な子には個別に支援している



上野信直議員

問 新型コロナウイルスで長期休校の措置がとられ、子どもたちは授業も部活もなく、友だちとの交流も制限された。飛躍的に成長する時期に空白の時間が生じてしまい、子どもたちのケアが重要な課題になっており、3点伺う。

教育長 ①夏休みに10日間の授業日を設ける。平日も1日の授業時数を増やすことを、小中学校で検討している。中学3年には受験に向けて放課後の勉強会を行う。土曜授業は考えていない。

②石川地区全体として練習試合等行わない申し合わせになっているが、浅中では、特に3年生がかわいそうなので校内での引退試合を予定している。石川地区の教育長とも相談し、生徒が活躍できる場をさぐっている。

③学校では、子どもたちに教職員全員で目を向け、心配な子には支援員、養護教諭等が個別に支援している。

①学習の遅れのケア、授業の遅れを回復するための取り組みは。

②部活に一生懸命取り組んできた子どもたちのケア、努力の成果を發表できる場の設定は。

③ストレスを抱えている子どもたちの心のケアをどう取り組むか。

問 即身仏として大変貴重なものと国立科学博物館も注目し、全国巡回にまでなった即身仏だが、流行りの悪病に苦しむ人々を救済するため一身を捧げたその価値は、新型コロナウイルスの流行で飛躍的に高まっている。これを何とかとしてもまちづくりを生かすべきであり、次年度から具体化できるように、直ちに検討・準備に取り組みべきではないか。即身仏は一年中公開が可能で、町づくりの大きな力になる

今こそ即身仏を町づくりに生かす取り組みを 保存会、地区行政区と連絡密に協議・検討したい

ものである。今の社会状況を背景にこの宝が見事に光り輝くよう、準備はしっかり態勢をとって取り組みを。

は保存会、地元行政区の意向や要望を尊重し、効果的なPRや関連した特産品の開発も視野に入れた態勢で取り組んでいきたいと考えている。

町長 即身仏は地元の保存会が管理しているものだが、町の方から声をかけ、今後どのように町づくりに生かしていくかを協議・検討していきたい。

その際に



来年3月まで全国巡回中です

ハザードマップの見直しは

令和2年6月議会においてハザードマップの見直し案が示されました。今後、行政区等の意見を聞き、決定されたものが各世帯に配布されます。



台風19号で被災した水郡線（里白石駅付近）



避難所となった旧里白石小学校体育館内

令和元年12月定例会

答

職員による防災チームを立ち上げ検証作業に着手した。

問

ハザードマップに示された避難所及び町防災計画の見直しを。

令和2年3月定例会

答

防災チームにより検証し、行政区等の意見を聞き、防災会議で検討・検証したものを、速やかに各世帯に配布する。

問

昨年の台風19号による災害からハザードマップの見直し等があったのか。

東北の ミケランジェロ

小松 寅吉
(こまつ とらきち)



弘化元(1844)年、山形村(現石川町)に生まれる。高遠藩から浅川町福貴作地区に移り石工をしていた小松利平に弟子入り。白河市東の鹿島神社の狛犬など数々の傑作を残し、東北のミケランジェロとたたえられている。大正4(1915)年に死去。

反骨精神から寅吉の技が総結集された石柵



羽黒神社の狛犬・ 燈籠・白河楽翁歌碑

(文 相田道代 / 写真 藁谷六朗)

白河市借宿・新地山羽黒神社参道に小松寅吉作の狛犬・燈籠・白河楽翁歌碑の石柵があります。石川街道沿いの急な階段を登った先に、巨大な燈籠と一對の狛犬が見えてきます。阿像は飛翔獅子と対照的な尻下がりスタイルであり、卍像は蹲踞型です。台座には、明治26年9月福貴作「石工 小松寅吉」と彫られており、一般的な狛犬の注文を受けたと思われる49才の作風です。また狛犬と並ぶように高さ4メートルはあるかと思われる五重塔のような下に玄武、上に龍が巻きついた燈籠に圧倒されます。当時の運搬と積み上げを考えてしまう作品です。



高さ4mの燈籠

の隠居後の呼び名)が詠んだ歌「世々へでも心の奥に通ふらし人知れずの山嵐は」を刻んだ歌碑が当時、東京の有名な石屋で作られました。その囲いの石柵を誇り高い大職人の小松寅吉に依頼しました。やがて、完成させた高さのある透かし彫りの装飾だらけの石柵に誰もが驚嘆させられました。主役の歌碑が見えず、寅吉の得意な二重透かし彫り技の総結集された石柵、更に、正面の石扉の内側に、なんと逆さ立ちした獅子

一對が隠れていたからです。「なぜ歌碑よりも石柵の方が素晴らしい出来栄えになっってしまったのか?」。その意図は、この神社に狛犬・燈籠も奉納してある寅吉に、最初から白河楽翁歌碑も依頼してくれば良かったものの、有名な「井亀泉(せいきせん)の名人に作らせたという寅吉の反骨精神で、細かな鑿使いと巧緻な透かし彫りの石柵が出来たのではないかと思います。

古里 写真館

Vol.13
Photograph

交流のページ

—お願い—

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上でご紹介させていただきます。

浅川町議会事務局 36-11182



撮影時期は不明ですが、浅川駅前通り夏祭りのものです。



昭和23年 奉納相撲／大草 須藤春一氏提供

大草熊野神社境内で。当時盛んだった草相撲で強かった故矢吹武司氏のどんす（化粧まわし）開きの様子。大草の人たちも写っています。

※前回紹介した町立浅川産業高等学校入学式の写真に載っていた方から「なつかしい」との声がありました。



浅川町消防団
女性消防隊長

小宅啓子さん

皆さんの声を聞き 手を取り合いながら 火災のない町に

私の家族は、長男夫婦、中2、小6の男孫、夫、私の6人です。実家の家業を継いで、墓石の仕事をしています。米もちよっぴり作りながら女性消防隊に入りました。最初は4人でした。再結成になり、6人が増えて、今は10人で活動しています。

内容としては、今年度事業計画により、春季検閲、訓練講習会、春季火災予防パレードは、女性消防隊が当番の時に、本団と浅川分署の方々とで町内をまわります。その時に、農作業の手を止めて、手を振ってくれたり、声かけてくれたり、うれしくなりますね。一番緊張する出初式、団員訓練で年度が終わりになります。

女性消防隊は、火災現場に出動はしません。予防、予備消防が主です。火災警報器設置の街頭PR（ダイユーエイト、リオンドールに



観閲式に臨む女性消防隊（今年1月12日）

去年は台風での水害、今年コロナで、いろんな行事が中止・延期となっています。このような時だからこそ、私たちに今出来ることから始めようと、皆さんの声を聞き、手を取り合いながら、火災のない町、住み良い町づくりが出来るよう活動をしていきたいと思っています。

暑中お見舞い申し上げます。

新型コロナの終息がみえない中で暑い夏がやってきます。町民の皆様、体調管理に十分注意して下さい。私たちも皆様に愛読される議会だより発行を目指してまいります。 渡辺幸雄
なお、9月議会は7日からの予定です。

編集後記

広報特別委員会／上野 信直
会田 哲男

水野 秀一
兼子 長一

渡辺 幸雄
菅野 朝興